

明治安田生命「いい夫婦の日」に関するアンケート調査を実施！ 理想の有名人夫婦「三浦友和・山口百恵」夫妻がV13達成！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、11月22日の「いい夫婦の日」にちなんで、夫婦をテーマとしたアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

1. 夫婦の関係（詳細は4～15ページ参照）

（1）夫婦の円満度

- ・4人に3人の人が「円満」と回答！理想と現実のギャップ！？「生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したい」人は半数にも満たない結果に！
- ・最も夫婦円満な地域は関東地方！「生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したい」と最も多く回答した地域は近畿地方！

（2）配偶者に求める条件

- ・配偶者に求める条件は「健康」がトップ！妻へは「やさしさ」・「愛情」、夫へは「経済力」・「行動力」！地域によって配偶者に求める条件に特徴が！

（3）夫婦円満のために必要なこと

- ・夫婦円満のための秘訣は、妻への「ありがとう」！

（4）夫婦間の不満

- ・約8割の妻が夫に不満あり！夫婦円満のためには、「気を利かせる」「話を聞く」「気前がいい」がポイント！

（5）夫婦間のプレゼントと愛情

- ・プレゼントの予算は3年ぶりに減少！国内の景気は回復傾向にあるも、消費は抑制傾向？

当社チーフエコノミスト小玉 祐一が分析！

（6）夫婦の主導権について

- ・夫婦の主導権は「妻」が「夫」を圧倒！結婚年数経過とともに、その傾向は鮮明に！

当社チーフエコノミスト小玉 祐一が分析！

2. 夫婦の出会い・交際期間・結婚（詳細は16～17ページ参照）

- ・夫婦の3割が職場結婚！半数以上が2年以内の交際で結婚！

3. 理想の有名人夫婦（詳細は18～20ページ参照）

- ・理想の有名人夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻がV13達成！
- ・2位は、昨年3位の「ヒロミ・松本伊代」夫妻、3位は「藤井隆・乙葉」夫妻が初のランクイン！

対象者の属性

1. 調査対象

20～79歳の既婚男女

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2018 年 10 月 4 日(木)～10 月 11 日(木)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1, 620人

6. 回答者の内訳

(単位：人)

	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	計
男性	135	135	135	135	135	135	810
女性	135	135	135	135	135	135	810
計	270	270	270	270	270	270	1,620

【 目 次 】

1. 夫婦の関係

(1) 夫婦の円満度 (全体編)	・ ・ ・ ・ ・ 4 ページ
夫婦の円満度 (地域別編)	・ ・ ・ ・ ・ 6 ページ
(2) 配偶者に求める条件	・ ・ ・ ・ ・ 7 ページ
(3) 夫婦円満のために必要なこと	・ ・ ・ ・ ・ 8 ページ
(4) 夫婦間の不満	・ ・ ・ ・ ・ 10 ページ
(5) 夫婦間のプレゼントと愛情	・ ・ ・ ・ ・ 11 ページ
(6) 夫婦の主導権について	・ ・ ・ ・ ・ 13 ページ

2. 夫婦の出会い・交際期間・結婚

・ ・ ・ ・ ・ 16 ページ

3. 理想の有名人夫婦

・ ・ ・ ・ ・ 18 ページ

※本リリース内では以下のとおり記載

「円満である」と「まあ円満である」の合計 … 「円満である計」

「あまり円満でない」と「円満でない」の合計 … 「円満でない計」

「必ず結婚する」と「たぶん結婚する」の合計 … 「結婚する計」

「たぶん結婚しない」と「絶対に結婚しない」の合計 … 「結婚しない計」

「十分に愛情を感じている」と「まあ愛情を感じている」の合計 … 「愛情を感じている計」

「あまり愛情を感じていない」と「ほとんど愛情を感じていない」の合計 … 「愛情を感じていない計」

※地域別の集計は以下の都道府県を集計

北海道・東北 : 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東 : 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川

甲信越・北陸 : 山梨、長野、新潟、富山、石川、福井

東海 : 静岡、岐阜、愛知、三重

近畿 : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国・四国 : 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州・沖縄 : 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

1. 夫婦の関係

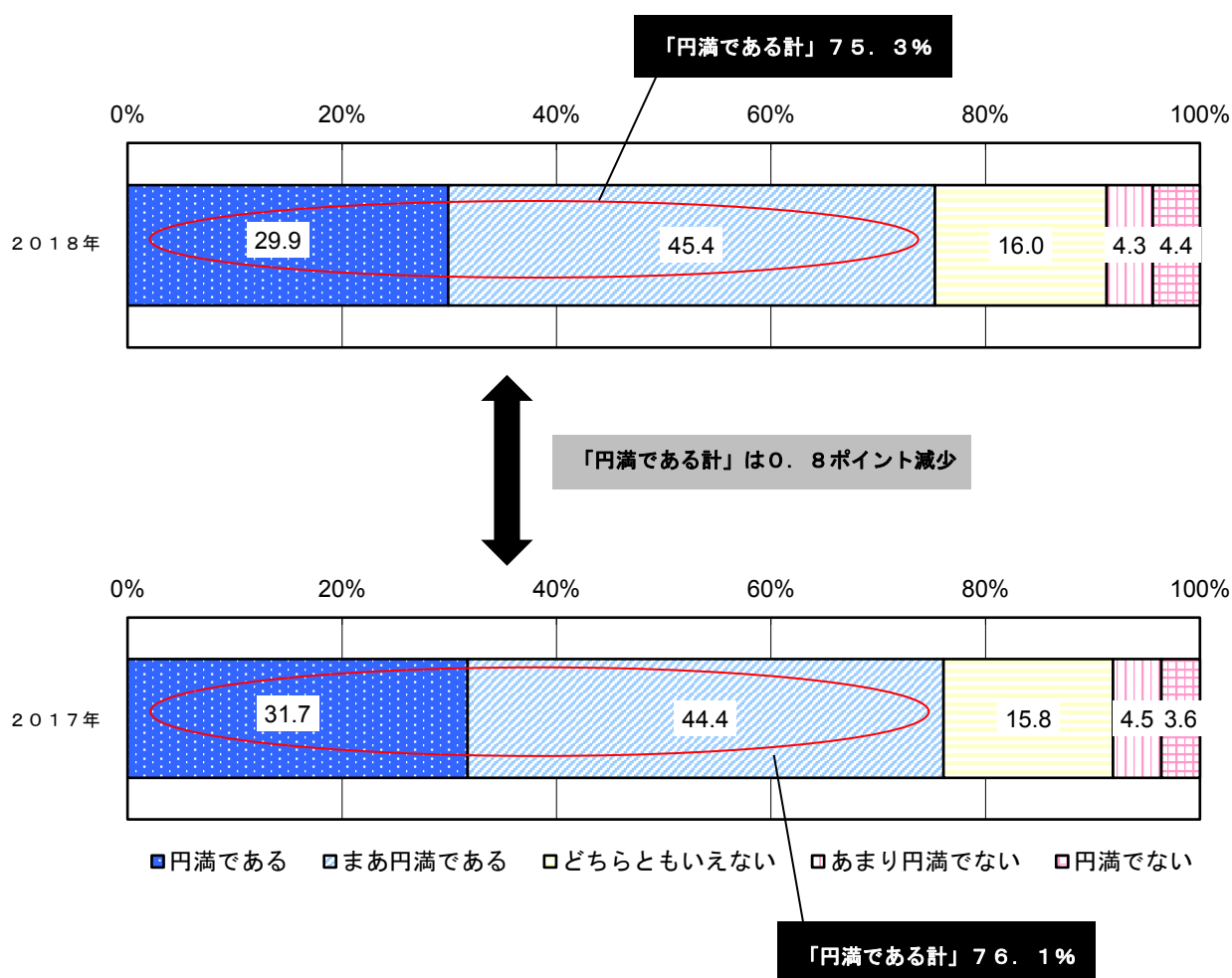
(1) 夫婦の円満度（全体編）

4人に3人の人が「円満」と回答！
理想と現実のギャップ！？「生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したい」人は半数にも満たない結果に！

○夫婦関係が円満かどうか聞いてみました。

○今年の調査では「円満である計」と回答した人が75.3%と、昨年から0.8ポイント減少したものの、依然として実に4人に3人の人が「円満」と回答する結果となりました。

Q. 夫婦関係は円満ですか

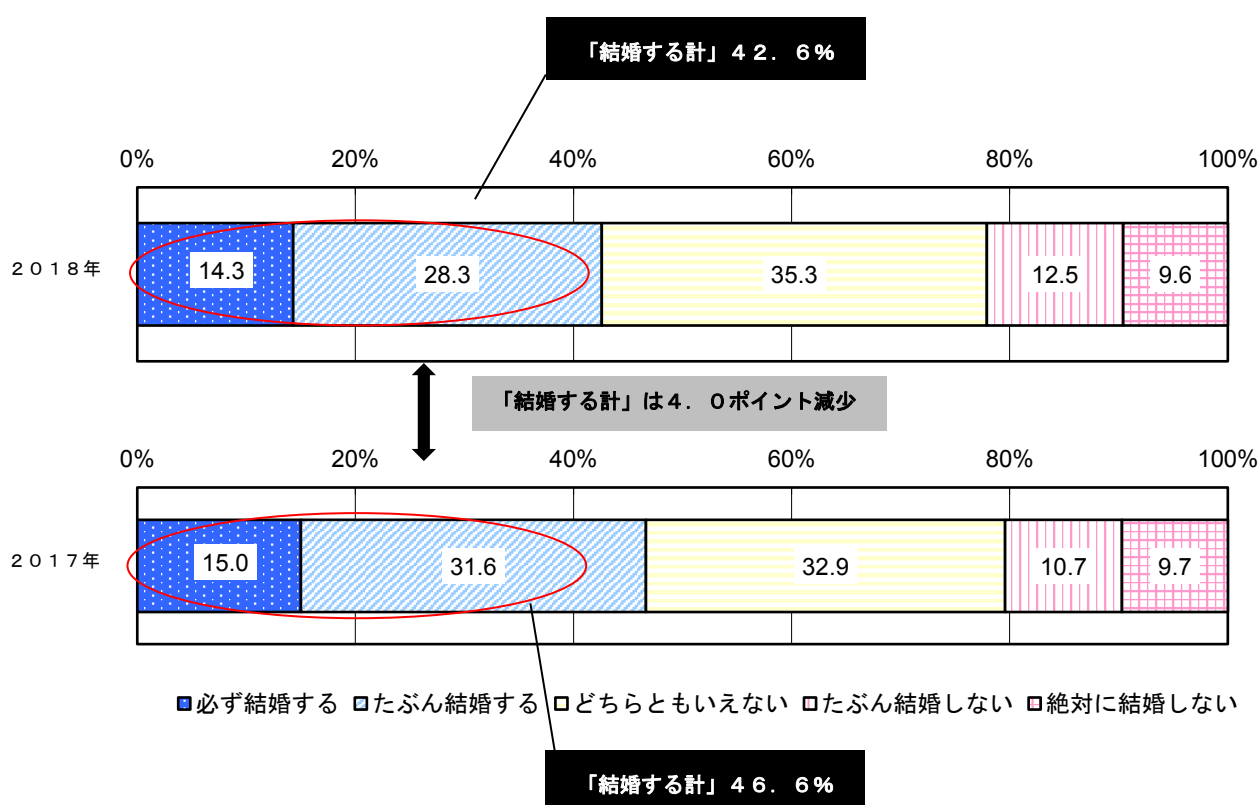


○一方、生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したいかどうかを聞いてみると、「結婚する計」と回答した人は、全体で42.6%にとどまり、昨年との比較でも4.0ポイント減少しました。また、「円満である計」と回答した人でも、「結婚する計」と回答した人は54.2%（対前年▲4.0ポイント）と、昨年の調査と比べても減少する結果となりました。

○結婚生活に「円満」と感じてはいるものの、生まれ変わっても再び結婚したいと思うほどの“理想の夫婦関係”と実感している人は減少しており、実際の結婚生活は思い描いていたものと違うと感じる人が多いのかもしれません。

○「結婚する計」を夫・妻別でみると、夫が49.1%、妻が36.0%と、13.1ポイントの差があり、現在の配偶者を「運命の人」と考えている妻は少なく、世の夫達には少し寂しい結果となりました。

Q. 生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したいですか



	回答者数 (人)	結婚する計		どちらともいえない (%)	結婚しない計		
		(%)	必ず結婚する (%)	たぶん結婚する (%)	たぶん結婚しない (%)	絶対に結婚しない (%)	(%)
全体	1620	42.6	14.3	28.3	35.3	12.5	9.6
【性別×年代】							
男性(夫)計	810	49.1	16.4	32.7	34.2	9.3	7.4
女性(妻)計	810	36.0	12.1	24.0	36.4	15.8	11.7
【夫婦円満度】							
円満である計	1220	54.2	18.1	36.1	35.0	8.1	2.7
円満でない計	141	3.5	2.1	1.4	15.6	26.2	54.6

1. 夫婦の関係

(1) 夫婦の円満度（地域別編）

最も夫婦円満な地域は関東地方！
「生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したい」と最も多く回答した地域は近畿地方！

○次に夫婦の円満度について、地域別の特色を見ると、「円満である計」と回答したのは「関東」地方が77.7%でトップ、次いで「九州・沖縄」地方の76.8%、「近畿」地方の76.5%でした。

○また、「円満でない計」と回答したのは、「中国・四国」地方が10.1%でトップという結果になりました。

○さらに、生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したいかどうかを地域別に聞いてみたところ、「結婚する計」と最も多く回答したのは「近畿」地方の46.7%、次いで「北海道・東北」地方の44.8%、「関東」地方の43.4%でした。

○また、「結婚しない計」と回答したのは「甲信越・北陸」地方がトップという結果になりました。

Q. 夫婦関係は円満ですか（地域別）

※「円満である計」の回答占率順にて記載

	回答者数 (人)	円満である計			どちらともいえない (%)	円満でない計		
		(%)	円満である (%)	まあ円満である (%)		(%)	あまり円満でない (%)	円満でない (%)
全体	1620	75.3	29.9	45.4	16.0	8.7	4.3	4.4
【居住地域】 関東	551	77.7	29.0	48.6	13.1	9.3	4.5	4.7
九州・沖縄	155	76.8	34.8	41.9	13.5	9.7	5.8	3.9
近畿	289	76.5	29.1	47.4	16.3	7.3	3.1	4.2
中国・四国	119	75.6	29.4	46.2	14.3	10.1	4.2	5.9
東海	217	72.8	29.0	43.8	19.4	7.8	2.3	5.5
甲信越・北陸	86	72.1	25.6	46.5	18.6	9.3	5.8	3.5
北海道・東北	203	70.0	32.5	37.4	21.7	8.4	5.9	2.5

Q. 生まれ変わっても、もう一度同じ相手と結婚したいですか（地域別）

※「結婚する計」の回答占率順にて記載

	回答者数 (人)	結婚する計			どちらともいえない (%)	結婚しない計 (%)	たぶん結婚しない (%)	絶対に結婚しない (%)
		(%)	必ず結婚する (%)	たぶん結婚する (%)				
全体	1620	42.6	14.3	28.3	35.3	22.1	12.5	9.6
【居住地域】 近畿	289	46.7	15.9	30.8	32.9	20.4	11.8	8.7
北海道・東北	203	44.8	16.7	28.1	34.0	21.2	8.9	12.3
関東	551	43.4	12.3	31.0	36.1	20.5	12.5	8.0
九州・沖縄	155	41.3	15.5	25.8	34.8	23.9	14.2	9.7
東海	217	39.2	15.7	23.5	36.9	24.0	13.4	10.6
中国・四国	119	38.7	13.4	25.2	38.7	22.7	11.8	10.9
甲信越・北陸	86	34.9	10.5	24.4	33.7	31.4	19.8	11.6

1. 夫婦の関係

(2) 配偶者に求める条件

配偶者に求める条件は「健康」がトップ！
妻へは「やさしさ」・「愛情」、夫へは「経済力」・「行動力」！
地域によって配偶者に求める条件に特徴が！

○配偶者に求める条件について聞いてみました。

○全体では、「健康」(54.0%)がトップ、次いで、「やさしさ」(44.5%)が2位、「愛情」(38.0%)が3位という結果になりました。

○1位の「健康」は、「人生100年時代」に向けて昨今政府や自治体による諸政策が推進される等、社会的に「健康増進」に対する関心が高まっているなか、夫・妻ともに半数以上の方が配偶者に対して求める重要な条件と回答をしています。

○次に、夫婦間のギャップをみると、夫は妻に「やさしさ」(夫53.8%⇔妻35.2%)、「容姿」(夫21.1%⇔妻5.1%)、「愛情」(夫44.0%⇔妻32.0%)を求めるのに対し、妻は夫に「経済力」(夫5.9%⇔妻45.9%)を求める比率が圧倒的に高く、次いで「行動力」(夫7.8%⇔妻18.6%)と、夫婦お互いに求める条件に大きな差がみられました。

■配偶者に求める条件

	回答者数 (人)	健康 (%)	やさしさ (%)	愛情 (%)	経済力 (%)	誠実さ (%)	家事・育児 への意欲 (%)	金銭感覚 (%)	包容力 (%)	行動力 (%)	容姿 (%)	職業 (%)	その他 (%)
全体	1620	54.0	44.5	38.0	25.9	24.9	23.2	20.7	16.6	13.2	13.1	1.9	1.2
男性(夫)計	810	53.2	53.8	44.0	5.9	21.6	22.1	24.3	13.1	7.8	21.1	1.2	1.5
女性(妻)計	810	54.7	35.2	32.0	45.9	28.3	24.3	17.2	20.1	18.6	5.1	2.5	1.0
夫婦間のギャップ(夫-妻)		▲1.5	18.6	12.0	▲40.0	▲6.7	▲2.2	7.1	▲7.0	▲10.8	16.0	▲1.3	0.5

○地域別にみると、配偶者に求める条件全体順位1位の「健康」と最も多く回答したのは、「近畿」地方の57.4%、次いで「中国・四国」地方の56.3%でした。

○また、「九州・沖縄」地方は、「愛情」を重視する傾向が強い結果となりました。

(全体38%⇔九州・沖縄地方49.7%)

■(地域別) 配偶者に求める条件

	回答者数 (人)	健康 (%)	やさしさ (%)	愛情 (%)	経済力 (%)	誠実さ (%)	家事・育児 への意欲 (%)	金銭感覚 (%)	包容力 (%)	行動力 (%)	容姿 (%)	職業 (%)	その他 (%)
全体	1620	54.0	44.5	38.0	25.9	24.9	23.2	20.7	16.6	13.2	13.1	1.9	1.2
【居住地域】 北海道・東北	203	54.2	40.9	36.0	31.5	26.1	19.7	21.2	19.2	11.8	16.3	3.0	1.0
関東	551	53.7	42.6	34.8	24.9	26.3	26.0	21.6	17.4	14.3	13.4	0.9	1.3
甲信越・北陸	86	47.7	47.7	27.9	29.1	26.7	25.6	24.4	18.6	9.3	11.6	3.5	1.2
東海	217	53.5	47.5	40.6	23.5	25.8	23.0	21.2	13.8	12.4	11.1	2.3	0.9
近畿	289	57.4	47.1	42.2	23.9	22.8	21.1	18.0	14.5	12.5	11.1	2.1	1.7
中国・四国	119	56.3	43.7	32.8	26.9	25.2	21.8	19.3	16.0	17.6	15.1	0.8	0.8
九州・沖縄	155	50.3	45.8	49.7	27.1	20.0	21.9	20.6	17.4	12.3	13.5	2.6	1.3

1. 夫婦の関係

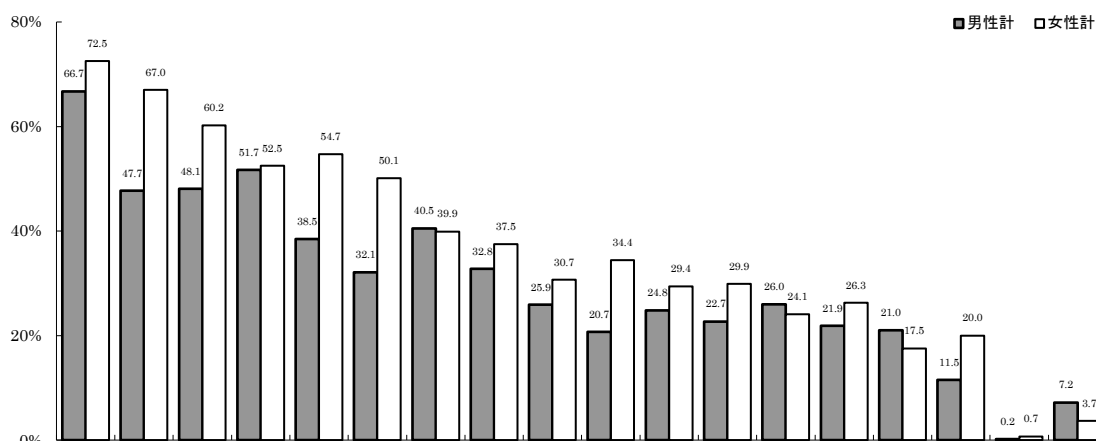
(3) 夫婦円満のために必要なこと

夫婦円満の秘訣は、妻への「ありがとう」！

○夫婦円満のために何が必要かを聞いてみました。

○全体では「よく会話をする」(69.6%)がトップ、「感謝の気持ちを忘れない」(57.3%)が2位、「相手を尊重・信頼する」(54.2%)が3位という結果になりました。

Q夫婦円満のために必要なことは何ですか(複数回答)



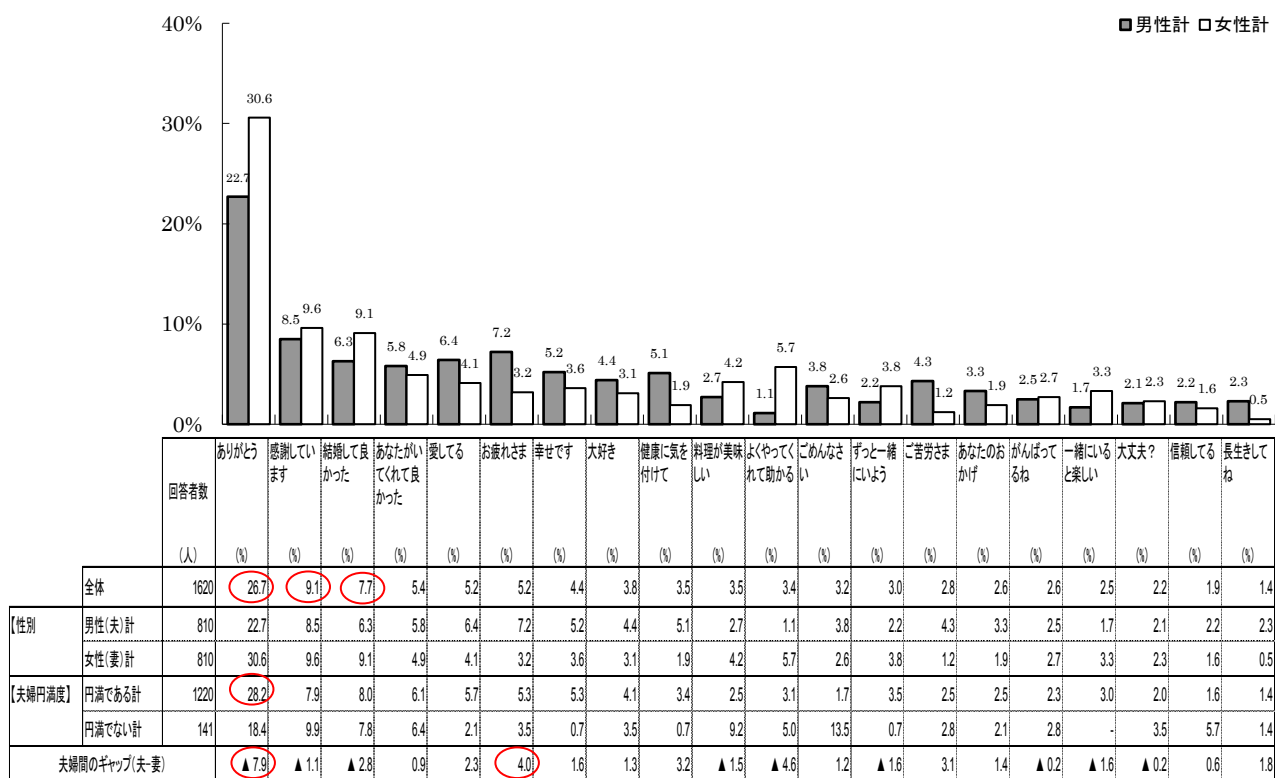
回答者数		よく会話をする	感謝の気持ちを忘れない	相手を尊重・信頼する	家事に協力する	お互いの健康を気遣う	干渉しすぎない	一緒に食事に行く	相手をほめる	我慢・辛抱をする	不倫・浮気をしない	自分から謝る・妥協をする	育児に協力する	結婚記念日・誕生日などにプレゼントをする	スキンシップを大切に	メールやライン(LINE)をする	共通の趣味を持つ	その他	特にな	
(人)		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
	全体	1620	69.6	57.3	54.2	52.1	46.6	41.1	40.2	35.2	28.3	27.6	27.1	26.3	25.1	24.1	19.3	15.7	0.5	5.4
【性別】	男性(夫)計	810	66.7	47.7	48.1	51.7	38.5	32.1	40.5	32.8	25.9	20.7	24.8	22.7	26.0	21.9	21.0	11.5	0.2	7.2
	女性(妻)計	810	72.5	67.0	60.2	52.5	54.7	50.1	39.9	37.5	30.7	34.4	29.4	29.9	24.1	26.3	17.5	20.0	0.7	3.7
【夫婦円満度】	円満である計	1220	75.7	61.0	58.9	56.6	52.8	44.1	45.5	37.0	29.1	30.5	27.8	27.5	26.8	26.0	22.2	17.3	0.5	1.6
	円満でない計	141	43.3	46.8	39.0	34.0	22.0	22.7	17.7	24.8	28.4	22.0	23.4	19.1	19.1	20.6	7.1	12.1	1.4	26.2
夫婦間のギャップ(夫-妻)			▲ 5.8	▲ 19.3	▲ 12.1	▲ 0.8	▲ 16.2	▲ 18.0	0.6	▲ 4.7	▲ 4.8	▲ 13.7	▲ 4.6	▲ 7.2	1.9	▲ 4.4	3.5	▲ 8.5	▲ 0.5	3.5

○配偶者から言われた一言を聞いたところ、全体では「ありがとう」(26.7%)がトップ、次いで「感謝しています」(9.1%)、「結婚してよかった」(7.7%)という結果になりました。

○言われた一言の夫・妻別では、夫は「お疲れさま」などが妻と比べて高く、妻は「ありがとう」が、夫に比べて大幅に高い結果となりました。

○夫婦円満のためには、夫が日頃から妻に「ありがとう」の一言を、妻は夫に「お疲れさま」といった、ねぎらいの言葉を伝えることが大事なのかもしれませんね。

Q 配偶者から言われた一言は何ですか



1. 夫婦の関係

(4) 夫婦間の不満

約8割の妻が夫に不満あり！夫婦円満のためには、
「気を利かせる」「話をきく」「気前がいい」がポイント！

○夫婦間の不満について聞いてみました。

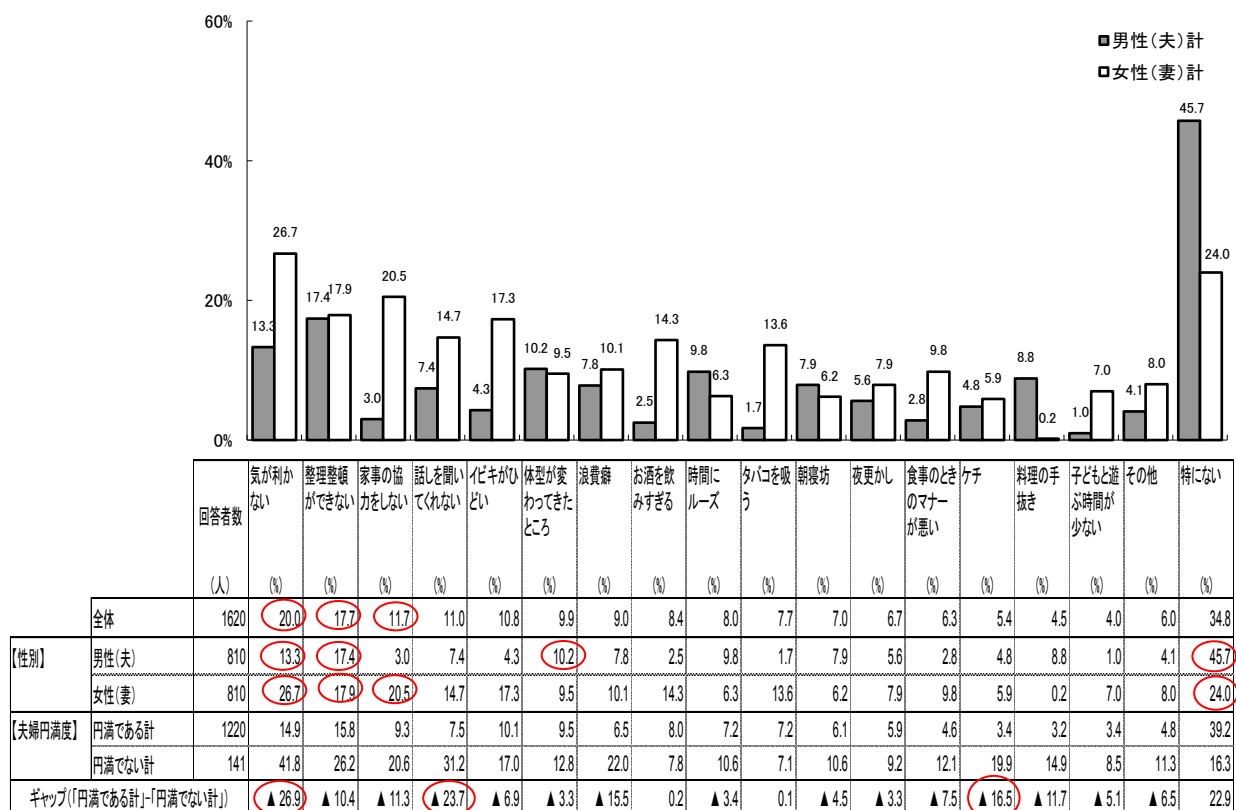
○夫婦間の不満は、全体で「気が利かない」(20.0%)がトップ、「整理整頓ができない」(17.7%)が2位、「家事の協力をしない」(11.7%)が3位となりました。

○夫が妻へ持つ不満トップ3は、「整理整頓ができない」(17.4%)「気が利かない」(13.3%)、「体型が変わってきたところ」(10.2%)でした。これに対して、妻が夫へ持つ不満トップ3は、「気が利かない」(26.7%)、「家事の協力をしない」(20.5%)、「整理整頓ができない」(17.9%)という結果でした。

○また、不満は「特にない」と回答した夫は45.7%に対し、妻が24.0%と、夫婦間で大きなギャップがみられました。

○「円満である計」と「円満でない計」のギャップを見ると、1位が「気が利かない」(▲26.9ポイント)、2位が「話しを聞いてくれない」(▲23.7ポイント)、3位が「ケチ」(▲16.5ポイント)という結果がみられ、これらの不満は、特に円満度に影響度があるようです。

Q. 夫婦関係で不満なことは何ですか(複数回答)



1. 夫婦の関係

(5) 夫婦間のプレゼントと愛情

**プレゼントの予算は3年ぶりに減少！
国内の景気は回復傾向にあるも、消費は抑制傾向？**

○年に何回プレゼントを贈るか、また、1回あたりのプレゼント予算はいくらかを聞いてみました。

○プレゼント回数は「0回」(38.1%)がトップ、「1回」(28.3%)が2位となり、平均回数は1.4回となりました。

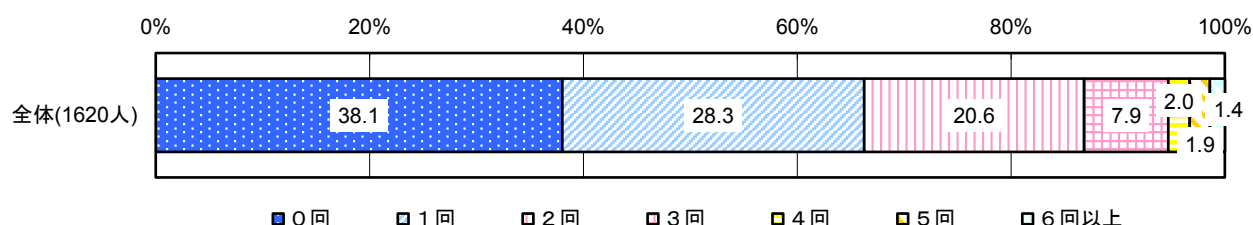
○プレゼントと回数と愛情の関係をみると、プレゼントを「1回以上」と回答した夫婦は、「愛情を感じている計」では70.6%であるのに対し、「愛情を感じていない計」では36.2%と、34.4ポイントの差がありました。夫婦の愛情は“かたち”にすると、より伝わりやすい傾向は依然強いようです。

○20代から50代全体の夫婦のプレゼント代の平均金額は1回あたり「13,100円」(対前年▲2,277円)と、3年ぶりに減少しました。国内の景気は緩やかな回復傾向で推移しているものの、伸び悩む賃金や原油高等が生活面に直結し、財布の紐を固くしているのかもしれません。

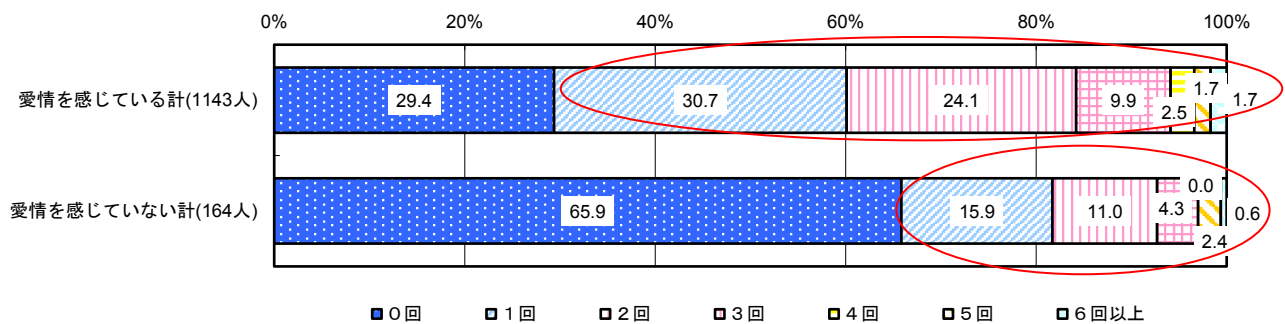
○夫婦別でみると、妻は「11,714円」(対前年+1,055円)と2年ぶりに増加した一方、夫は「14,361円」(同▲711円)と実に6年ぶりの減少となりました。調査時点における日経平均株価は対前年で大きく上昇(2017年9月末20,356円、2018年9月末24,120円)した影響からか、夫50代のプレゼント代は大きく増加したものの、SNS等を通じ若い世代の間でも大きな関心事となった仮想通貨が年始から暴落した影響からか、20代では対前年で▲2,737円と大きく減少するなど対照的な結果となりました。

○既述『(4) 夫婦間の不満(10ページ)』の通り、「ケチ」は夫婦円満度への影響度が高く、夫婦円満のためには夫婦間のプレゼント代は少し奮発する必要があるかもしれません。

Q. 配偶者に年に何回プレゼントを贈りますか



■プレゼントの回数と愛情



■1回あたりのプレゼント予算の推移 ※20代～50代調べ

	2006年 平均	2007年 平均	2009年 平均	2010年 平均	2011年 平均	2012年 平均	2013年 平均	2014年 平均	2015年 平均	2016年 平均	2017年 平均	2018年 平均	前年差
全体	12,248円	14,768円	10,281円	11,120円	10,919円	10,939円	10,984円	11,875円	11,850円	12,802円	13,327円	13,100円	▲227円
男性計	13,766円	16,880円	10,693円	12,355円	11,334円	10,982円	11,822円	12,698円	13,514円	13,525円	15,073円	14,361円	▲711円
男性20代	13,363円	14,519円	11,872円	13,691円	13,425円	13,919円	12,983円	14,467円	15,411円	16,191円	17,214円	14,478円	▲2,737円
男性30代	15,621円	16,713円	11,014円	11,046円	9,394円	10,597円	11,642円	13,453円	13,890円	13,883円	16,449円	15,648円	▲801円
男性40代	13,886円	17,228円	9,247円	11,024円	9,683円	9,046円	9,675円	10,788円	12,576円	11,581円	13,035円	11,614円	▲1,421円
男性50代	11,843円	20,247円	10,264円	13,893円	12,381円	9,266円	12,535円	11,663円	11,327円	11,380円	12,694円	15,628円	2,935円
女性計	10,743円	12,701円	9,924円	9,932円	10,557円	10,898円	10,151円	11,036円	10,294円	11,963円	11,609円	11,714円	105円
女性20代	12,533円	11,859円	11,102円	12,240円	13,906円	12,584円	13,786円	14,142円	12,959円	13,791円	13,573円	14,688円	1,115円
女性30代	9,022円	11,330円	9,719円	8,844円	10,072円	10,880円	9,349円	11,302円	9,706円	11,380円	13,192円	11,990円	▲1,202円
女性40代	9,787円	11,922円	8,729円	8,439円	7,885円	8,684円	8,093円	9,081円	8,532円	9,329円	9,464円	8,713円	▲750円
女性50代	11,205円	16,704円	9,785円	9,798円	8,565円	11,155円	8,043円	8,400円	9,120円	12,368円	9,207円	9,508円	301円

※0円を含まない

～夫婦のプレゼント金額～

■明治安田生命チーフエコノミスト 小玉 祐一



●プレゼント金額の伸びは、アベノミクス始動後の景気回復と株価上昇を受けて、ここ数年拡大基調が続いてきましたが、2018年は一服という形になりました。今年は、米国発の貿易摩擦問題に加え、夏場に自然災害が相次いだことで、景気の先行きに不安感が漂い始めた時期に調査が行なわれたことが影響している可能性があります。こうしたなかでも、50代男性のプレゼント金額は増加しています。これについては、大企業への就職率が高かったバブル世代が50代に差し掛かり、子育てを終え始めていることと関係しているのかもしれません。

1. 夫婦の関係

(6) 夫婦の主導権について

**夫婦の主導権は「妻」が「夫」を圧倒！
結婚年数経過とともに、その傾向は鮮明に！**

○夫婦の主導権について聞いてみました。

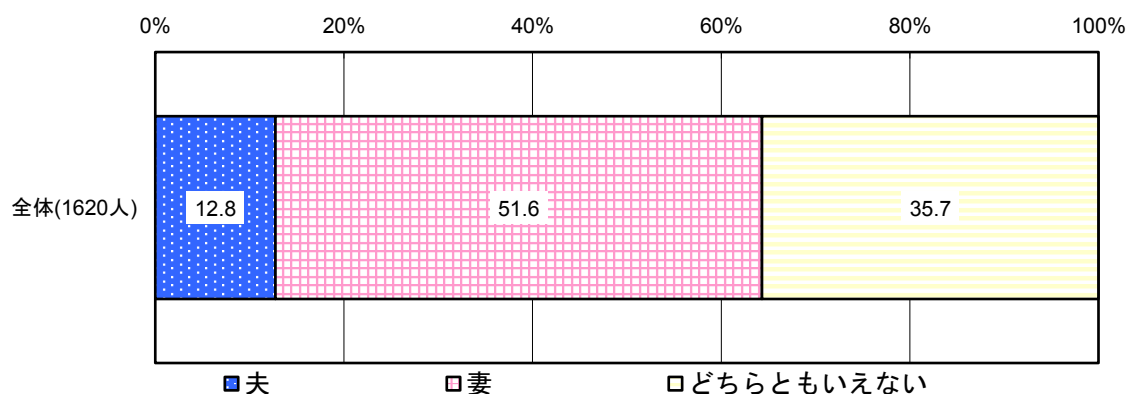
○主導権は「妻」が51.6%と全体の過半数を占め、「夫」(12.8%)を圧倒する結果となりました。(その他「どちらともいえない」(35.7%))

○結婚年数と比較すると、結婚3年目では「夫」が約2割の主導権を握っているものの、年数経過とともに主導権が「妻」に移っていく姿が浮き彫りになりました。

○次に、主導権について、「家事」・「育児・教育」・「家計」別に聞いてみると、「家事」や「育児・教育」では夫の主導権はわずか5%程度にとどまり、「家計」を含め、全ての項目で妻が夫を上回る結果となりました。('家計'は「妻」(47.1%)、「夫」(34.0%))

Q. 夫婦の主導権はどちらにありますか

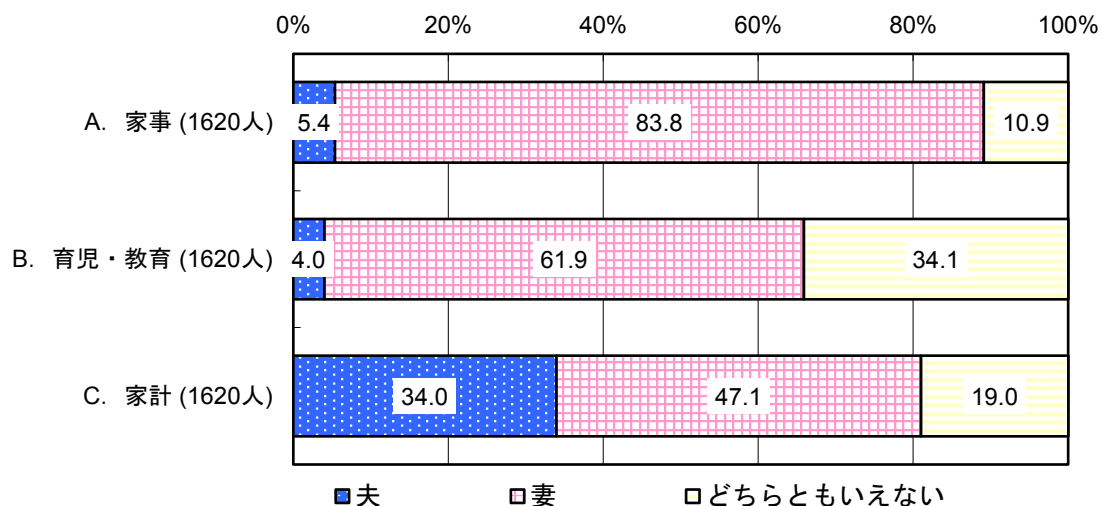
■夫婦の主導権（総合）



■結婚年数と主導権（総合）

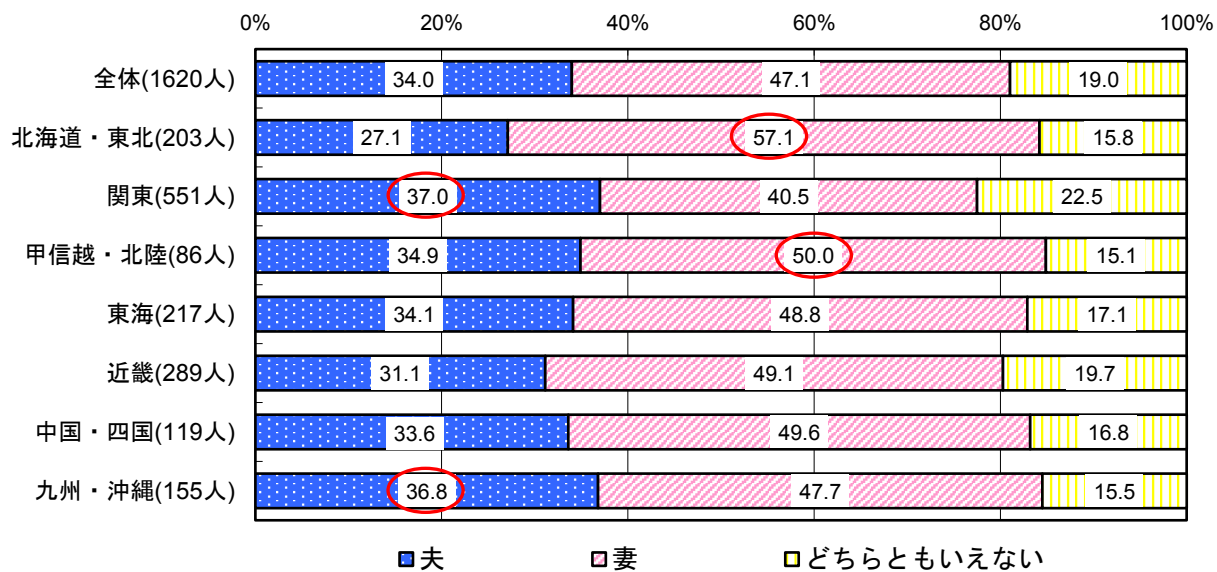
		回答者数 (人)	夫 (%)	妻 (%)	どちらとも いえない (%)
【結婚年数】	全体	1620	12.8	51.6	35.7
	～1年	69	13.0	54.6	32.3
	～3年	162	20.8	57.0	22.2
	～5年	127	18.4	56.2	25.4
	～10年	182	16.7	64.5	18.8
	～15年	117	14.0	69.5	16.5
	～20年	122	12.6	68.3	19.1
	～25年	134	14.9	66.7	18.4
	25年超	707	12.1	66.2	21.6

■夫婦の主導権（「家事」・「育児・教育」・「家計」）



○また、「家計」の主導権について地域別にみると、夫の割合は「関東」（37.0%）、「九州・沖縄」（36.8%）が他の地域に比べ高く、妻の割合は「北海道・東北」（57.1%）、「甲信越・北陸」（50.0%）が他の地域に比べ高い傾向となりました。既述『（１）夫婦の円満度（地域別編）（６ページ）』の通り、「関東」「九州・沖縄」は地域別にみた夫婦の円満度が高い１位、２位である一方、「北海道・東北」「甲信越・北陸」地方は、夫婦の円満度が低い地域ワースト１位、２位であるなど、財布の主導権を夫が握るほど、円満度が高くなるのかもしれませんが。

Q. (地域別) 夫婦の主導権はどちらにありますか (家計)



■結婚年数と主導権 (総合)

		回答者数 (人)	夫 (%)	妻 (%)	どちらとも いえない (%)
	全体	1620	34.0	47.1	19.0
【居住地域】	北海道・東北	203	27.1	57.1	15.8
	関東	551	37.0	40.5	22.5
	甲信越・北陸	86	34.9	50.0	15.1
	東海	217	34.1	48.8	17.1
	近畿	289	31.1	49.1	19.7
	中国・四国	119	33.6	49.6	16.8
	九州・沖縄	155	36.8	47.7	15.5

～夫婦の主導権～

■明治安田生命チーフエコノミスト 小玉 祐一



●夫婦の主導権を夫が握っている家庭はわずか1割強という結果になりました。「育児・教育」に限れば4.0%です。「イクメン」という言葉が人口に膾炙してきたとはいえ、主導権を握る割合は、まだまだ妻の方が圧倒的に大きいようです。ただ、これは男性の意識もさることながら、残業や転勤を断れないという日本的雇用慣行のもと、夫は仕事、妻は家庭という役割分担が長い間日本社会に根付いていた名残でもあります。その意味で働き方改革は重要です。

2. 夫婦の出会い・交際期間・結婚

夫婦の3割が職場結婚！半数以上が2年以内の交際で結婚！

○夫婦の出会い・交際期間・結婚のきっかけについてきいてみました。

○まずは、出会いのきっかけについて聞きました。

○全体では、「職場の同僚・先輩・後輩」（30.2%）がトップ。「友人・知人の紹介」（23.1%）が2位、「学校の同級生・先輩・後輩」（12.7%）が3位という結果となりました。

○年代別に見ると、20代・30代の約10%が「インターネット・SNS」、60代・70代は約20%が「お見合い」という結果となり、夫婦の出会い方に時代の移り変わりを感じることができます。

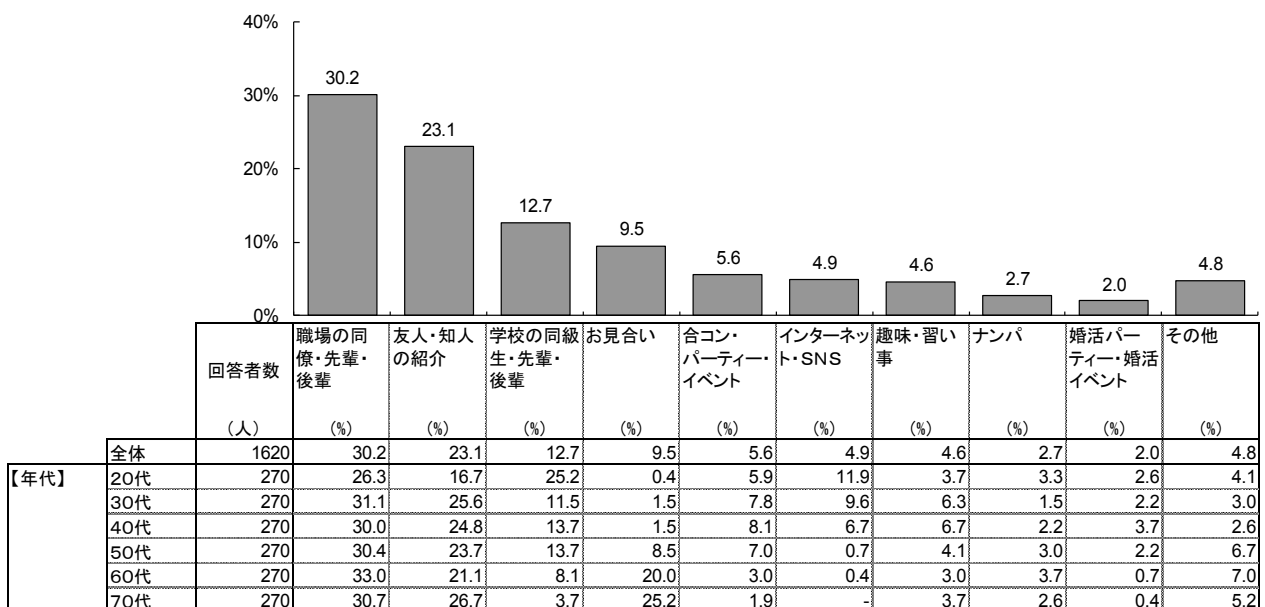
○次に、結婚に至るまでの交際期間について聞きました。

○全体では「1年以下」（35.1%）、「2年以下」（24.8%）と、実に半数以上の夫婦が、交際2年以内で結婚に至っていることがわかりました。

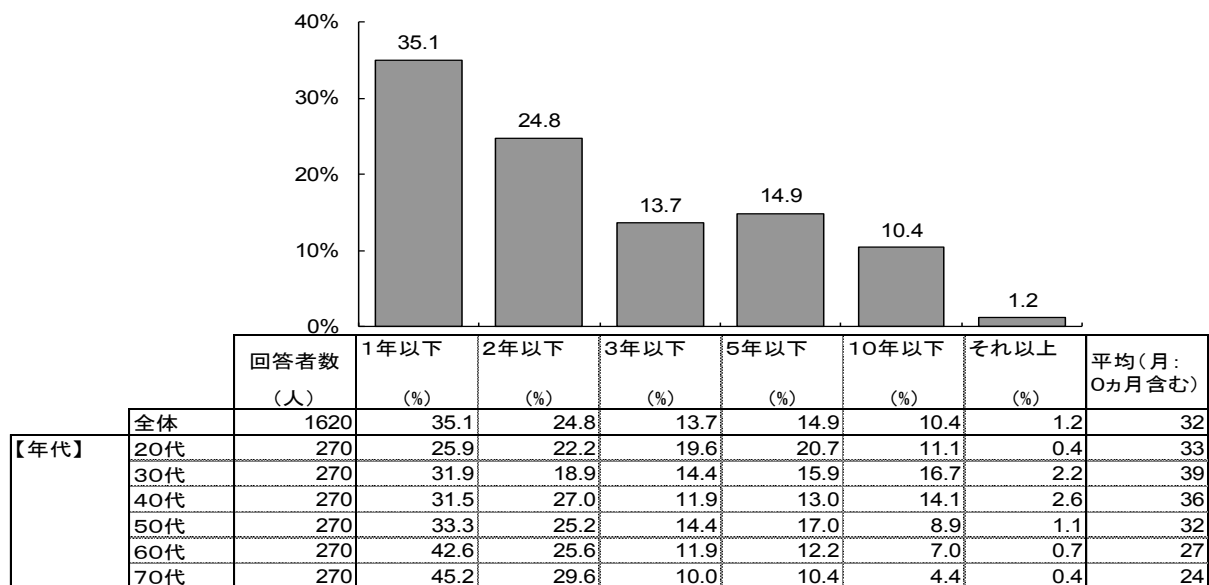
○最後に、結婚のきっかけについて聞きました。

○全体では1位が「年齢が適齢期になったため」（39.1%）、2位が「交際期間が長い」（10.4%）、3位が「子どもができたため」（10.2%）という順になりました。

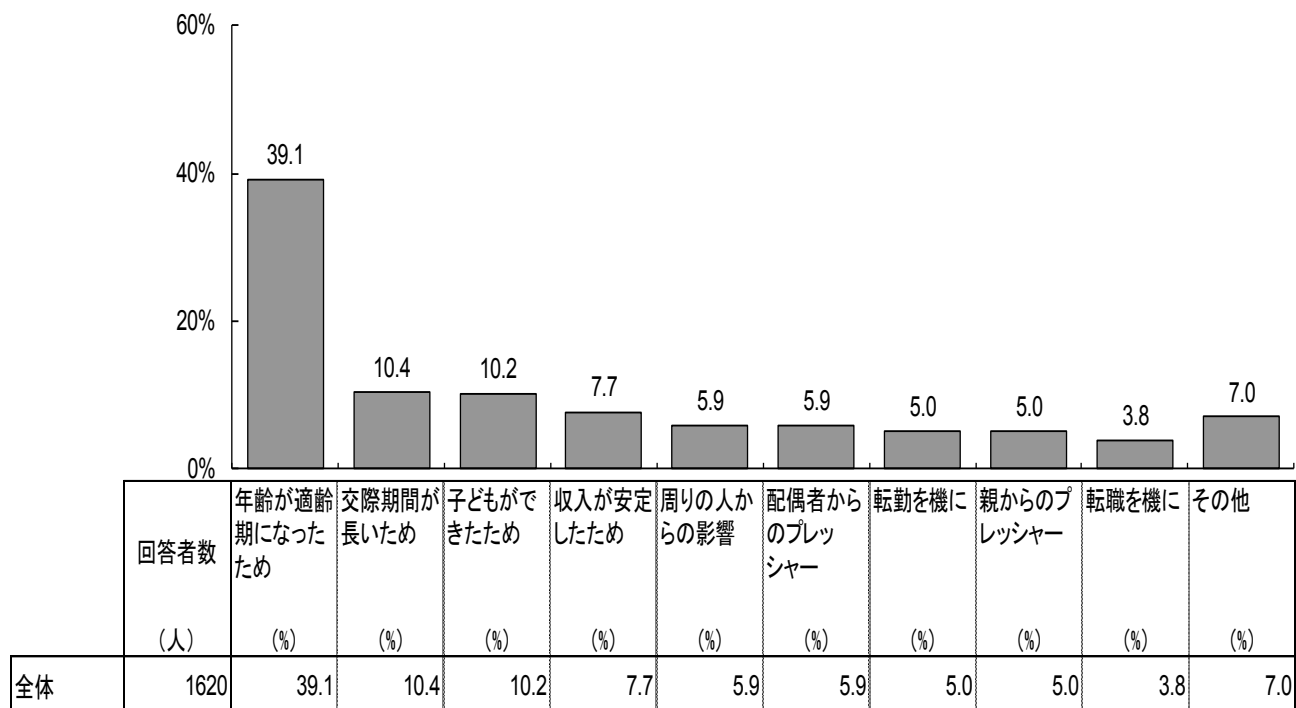
■出会いのきっかけ



■結婚に至るまでの交際期間



■結婚のきっかけ



3. 理想の有名人夫婦

**理想の有名人夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻がV 1 3達成！
2位は、昨年3位の「ヒロミ・松本伊代」夫妻！**

- 最後に、毎年恒例の「理想の有名人夫婦」を聞いてみました。
- 総合1位には、今年も「三浦友和・山口百恵」夫妻が輝き、前人未到の13年連覇を達成しました。選ばれた理由には、「お互いの立場やあり方を尊重しているように感じる」、「内助の功が素晴らしい家庭だと思うから」等のコメントが多く見られました。おふたりの子供である三浦祐太郎さんと三浦貴大さんもテレビで活躍され、披露される家族の温かいエピソードに触れる機会があったことも、いい夫婦のイメージの要因の一つかもしれません。
- 2位には、昨年3位の「ヒロミ・松本伊代」夫妻がランクインしました。「お互いが大好きという感じがよくわかるから」、「欠点と思えるところも、愛しているところが素敵だと感じたから」等のコメントが多く見られました。20代～70代すべての年代で10位以内にランクインしており、幅広い世代から支持を得ていることがわかりました。
- 3位は、「藤井隆・乙葉」夫妻。4位は、「佐々木健介・北斗晶」夫妻。5位は、「中尾彬・池波志乃」夫妻となりました。
- 年代別にみると、20代では「ヒロミ・松本伊代」夫妻が1位、30代では「藤井隆・乙葉」夫妻が1位、40代～70代では「三浦友和・山口百恵」夫妻が1位となりました。

Q. 理想の有名人夫婦は（単一回答）（敬称略・次頁以降同じ）

総合ランキング

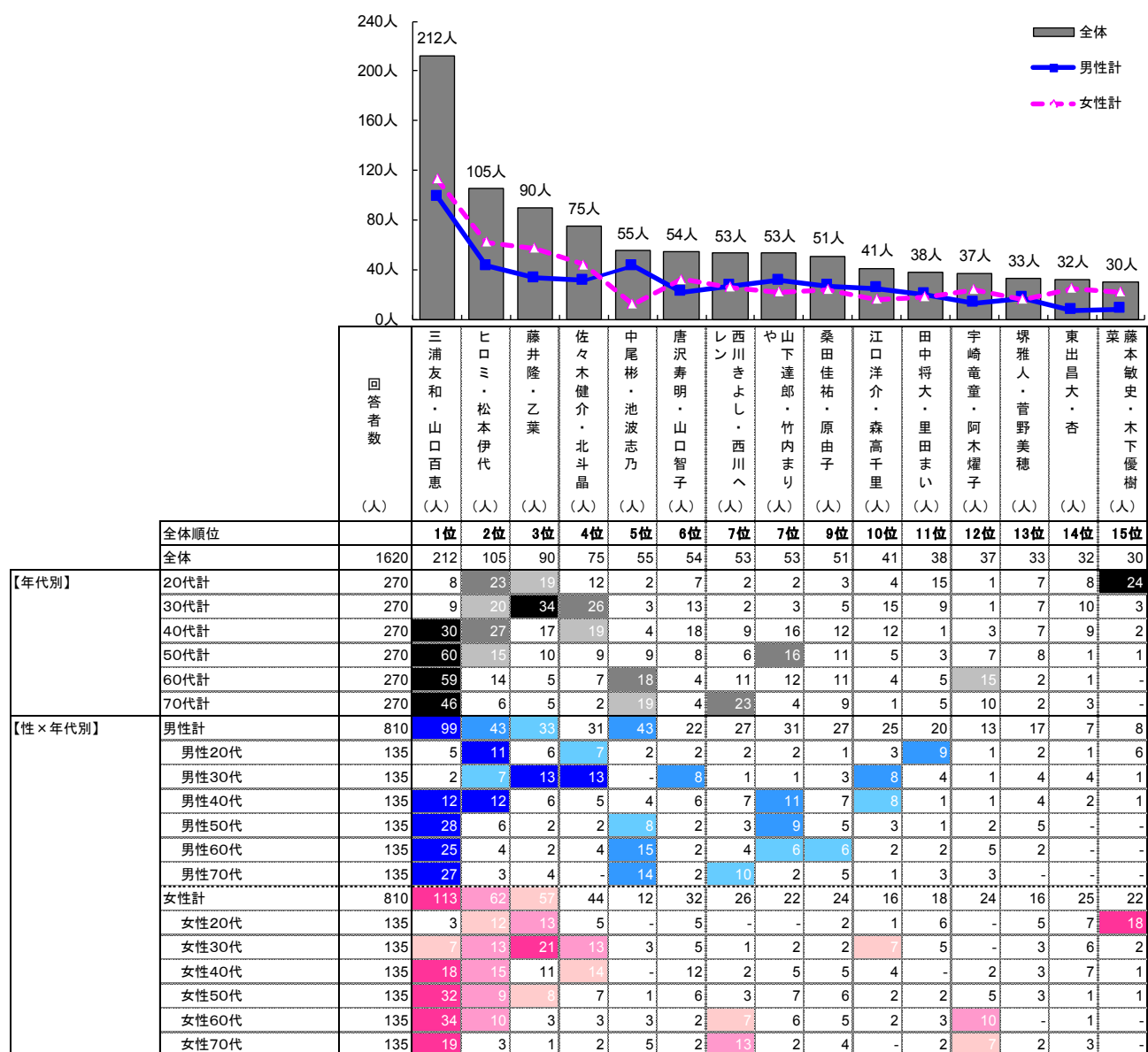
○全体

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	212人	(1位)
2位	ヒロミ・松本伊代	105人	(3位)
3位	藤井隆・乙葉	90人	—
4位	佐々木健介・北斗晶	75人	(2位)
5位	中尾彬・池波志乃	55人	(10位)
6位	唐沢寿明・山口智子	54人	(4位)
7位	西川きよし・西川ヘレン	53人	—
7位	山下達郎・竹内まりや	53人	(12位)
9位	桑田佳祐・原由子	51人	(13位)
10位	江口洋介・森高千里	41人	(7位)

○ ベスト5に選ばれた夫婦の主な理由

順位 (昨年順位)	理想の有名人夫婦	選んだ主な理由
1位 (1位)	三浦友和・山口百恵	・お互いの立場やあり方を尊重しているように感じる ・内助の功が素晴らしい家庭だと思うから
2位 (3位)	ヒロミ・松本伊代	・お互いが大好きという感じがよくわかるから ・欠点と思えるところも、愛しているところが素敵だと感じたから
3位 (一)	藤井隆・乙葉	・お互いを思いやり生活していそう ・友達夫婦みたいでほのぼのさを感じる
4位 (2位)	佐々木健介・北斗晶	・お互いを支え合っている姿が素敵 ・子どもたちを含め温かい家庭だと感じるから
5位 (10位)	中尾彬・池波志乃	・お二人共素敵な歳のとりかたをされていて幸せそう ・人前でも互いを尊重しあい自分たちの考えをしっかりと持っている

【年代別総合ランキング】



※ベスト3は白抜き

男女別ランキング

○男性

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	99人	(1位)
2位	中尾彬・池波志乃	43人	(5位)
2位	ヒロミ・松本伊代	43人	(2位)
4位	藤井隆・乙葉	33人	—
5位	佐々木健介・北斗晶	31人	(5位)
5位	山下達郎・竹内まりや	31人	(13位)
7位	桑田佳祐・原由子	27人	(8位)
7位	西川きよし・西川ヘレン	27人	—
9位	江口洋介・森高千里	25人	(2位)
10位	イチロー・福島(鈴木)弓子	22人	(10位)
10位	唐沢寿明・山口智子	22人	(9位)

○女性

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	113人	(1位)
2位	ヒロミ・松本伊代	62人	(3位)
3位	藤井隆・乙葉	57人	—
4位	佐々木健介・北斗晶	44人	(2位)
5位	唐沢寿明・山口智子	32人	(4位)
6位	西川きよし・西川ヘレン	26人	—
7位	東出昌大・杏	25人	(7位)
8位	宇崎竜童・阿木耀子	24人	(7位)
8位	桑田佳祐・原由子	24人	(23位)
10位	藤本敏史・木下優樹菜	22人	(5位)
10位	山下達郎・竹内まりや	22人	(11位)

年代別ランキング

○20代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	藤本敏史・木下優樹菜	24人	(5位)
2位	ヒロミ・松本伊代	23人	(2位)
3位	藤井隆・乙葉	19人	—
4位	杉浦太陽・辻希美	18人	—
5位	中尾明慶・仲里依紗	17人	—
6位	田中将大・里田まい	15人	(4位)
7位	佐々木健介・北斗晶	12人	(1位)
8位	長友佑都・平愛梨	10人	(8位)
9位	イチロー・福島(鈴木)弓子	9人	(13位)
10位	東出昌大・杏	8人	(11位)
10位	三浦友和・山口百恵	8人	(7位)

○30代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	藤井隆・乙葉	34人	—
2位	佐々木健介・北斗晶	26人	(2位)
3位	ヒロミ・松本伊代	20人	(3位)
4位	江口洋介・森高千里	15人	(8位)
5位	木梨憲武・安田成美	14人	(6位)
6位	唐沢寿明・山口智子	13人	(1位)
7位	東出昌大・杏	10人	(11位)
8位	田中将大・里田まい	9人	(6位)
8位	三浦友和・山口百恵	9人	(8位)
10位	杉浦太陽・辻希美	8人	—

○40代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	30人	(1位)
2位	ヒロミ・松本伊代	27人	(4位)
3位	佐々木健介・北斗晶	19人	(5位)
4位	唐沢寿明・山口智子	18人	(3位)
5位	藤井隆・乙葉	17人	—
6位	山下達郎・竹内まりや	16人	(6位)
7位	江口洋介・森高千里	12人	(2位)
7位	桑田佳祐・原由子	12人	(11位)
9位	西川きよし・西川ヘレン	9人	—
9位	東出昌大・杏	9人	(17位)

○50代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	60人	(1位)
2位	山下達郎・竹内まりや	16人	(4位)
3位	ヒロミ・松本伊代	15人	(2位)
4位	中村雅俊・五十嵐淳子	12人	(10位)
5位	桑田佳祐・原由子	11人	(6位)
6位	藤井隆・乙葉	10人	—
7位	佐々木健介・北斗晶	9人	(10位)
7位	中尾彬・池波志乃	9人	(8位)
9位	唐沢寿明・山口智子	8人	(4位)
9位	堺雅人・菅野美穂	8人	(19位)

○60代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	59人	(1位)
2位	中尾彬・池波志乃	18人	(3位)
3位	宇崎竜童・阿木耀子	15人	(2位)
4位	ヒロミ・松本伊代	14人	(6位)
5位	水谷豊・伊藤蘭	12人	(16位)
5位	山下達郎・竹内まりや	12人	(10位)
7位	桑田佳祐・原由子	11人	(15位)
7位	西川きよし・西川ヘレン	11人	—
9位	佐々木健介・北斗晶	7人	(8位)
9位	宮川大助・宮川花子	7人	(6位)
9位	渡辺徹・榎原郁恵	7人	(5位)

○70代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	46人	(1位)
2位	西川きよし・西川ヘレン	23人	—
3位	中尾彬・池波志乃	19人	(6位)
4位	宇崎竜童・阿木耀子	10人	(2位)
4位	宮川大助・宮川花子	10人	(4位)
6位	桑田佳祐・原由子	9人	(15位)
7位	渡辺徹・榎原郁恵	8人	(7位)
8位	大和田獏・岡江久美子	6人	(9位)
8位	中村雅俊・五十嵐淳子	6人	(7位)
8位	ヒロミ・松本伊代	6人	(11位)